

持続可能な地域づくり対策特別委員会資料

令和２年５月１８日（月）

総 合 政 策 部

目 次

- 宮崎県総合計画「未来みやざき創造プラン」におけるＳＤＧｓについて
..... 1
 - 中山間地域振興計画について 7
- 【資料】宮崎県中山間地域振興計画

宮崎県総合計画「未来みやざき創造プラン」におけるSDGsについて

総合政策課

1 SDGsの概要

- Sustainable Development Goals の略称「和訳:持続可能な開発目標」
- 2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ(2030アジェンダ)」に掲げられた国際目標
- 人間の安全保障の理念を反映し、「誰ひとり取り残さない」という包摂性が特徴
- 2001年に策定された「ミレニアム開発目標(MDGs)」の後継

(1) SDGsとMDGsの比較

	SDGs	MDGs
目標数	17 (169のターゲット)	8 (21のターゲット)
目標の範囲	経済面・社会面・環境面の 3つの側面すべてに対応	途上国の貧困や初等教育など 開発問題が中心
先進国の立場	取り組む立場	援助する立場

(2) SDGs 17の目標



	Goal 1 貧困をなくそう あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
	Goal 2 飢餓をゼロに 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
	Goal 3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
	Goal 4 質の高い教育をみんなに 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
	Goal 5 ジェンダー平等を実現しよう ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化を行う
	Goal 6 安全な水とトイレを世界中に 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
	Goal 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
	Goal 8 働きがいも経済成長も 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する
	Goal 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
	Goal 10 人や国の不平等をなくそう 各国内及び各国間の不平等を是正する
	Goal 11 住み続けられるまちづくりを 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する
	Goal 12 つくる責任つかう責任 持続可能な生産消費形態を確保する
	Goal 13 気候変動に具体的な対策を 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
	Goal 14 海の豊かさを守ろう 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
	Goal 15 陸の豊かさを守ろう 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
	Goal 16 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
	Goal 17 パートナリーシップで目標を達成しよう 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

2 SDGsをめぐる国の取組

- 平成27年(2015)9月 国連サミットで「2030アジェンダ」が採択
- 平成28年(2016)5月 内閣府に「SDGs推進本部」を設置
- 12月 SDGs実施のための国家戦略「SDGs実施指針」を策定
- 平成29年(2017)12月 国の主要な取組をまとめた「SDGsアクションプラン2018」を公表
- 平成30年(2018)12月 「SDGsアクションプラン2019」公表
- 令和元年(2019)12月 「SDGs実施指針改定版」、「SDGsアクションプラン2020」を公表

(1) 実施指針の概要

ア 8つの優先課題

- ① あらゆる人々が活躍する社会・ジェンダー平等の実現
- ② 健康・長寿の達成
- ③ 成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション
- ④ 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備
- ⑤ 省・再生可能エネルギー、防災・気候変動対策、循環型社会
- ⑥ 生物多様性、森林、海洋等の環境の保全
- ⑦ 平和と安全・安心社会の実現
- ⑧ SDGs実施推進の体制と手段

イ 地方に期待される役割

- ・ 地方自治体…SDGs達成に向けた取組加速化、各地域の優良事例の発信 など
- ・ 議会…社会課題解決のための具体的な政策オプションの提案 など

(2) アクションプラン2020の概要

ア ビジネスとイノベーション ～SDGsと連動する「Society5.0」の推進～ 企業経営へのSDGsの取り込み、スマート農林水産業の推進 など

イ SDGsを原動力とした地方創生、強靱かつ環境に優しい魅力的なまちづくり 地方創生の推進、防災・減災、国土強靱化の推進 など

ウ SDGsの担い手としての次世代・女性のエンパワーメント 働き方改革の実施、女性の活躍推進、持続可能な開発のための教育の推進 など

(3) 日本の取組への評価

「国連持続可能な開発ソリューション・ネットワーク」が、毎年進捗状況を公表しており、2019年のレポートでは、日本は世界162国・地域中の第15位

評価の高い項目…4「質の高い教育をみんなに」、9「産業と技術革新の基盤をつくろう」
評価の低い項目…5「ジェンダー平等を実現しよう」、12「つくる責任・つかう責任」
13「気候変動に具体的な対策を」

3 宮崎県総合長期計画におけるSDGsの位置づけ

- 総合長期計画「未来みやぎき創造プラン」の目指すところは、人口減少下にあっても、経済・社会・環境が調和した持続可能な宮崎づくりであり、SDGsが示す理念と軌を一にするもの
- 令和元年の計画改定に合わせて、施策展開に当たり踏まえるべき時代の潮流としてSDGsを掲載
- 5つのアクションプラン(新しい「ゆたかさ」前進プログラム)のそれぞれが、SDGsのどの目標につながっているかを明示し、SDGsを意識した取組となるよう配慮

アクションプログラムにおけるSDGs目標の例

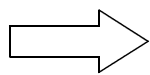
1 人口問題対応プログラム

重点項目1 社会減の抑制と移住・UIターン促進

取組1-1 「みやぎきで暮らし、みやぎきで働く」良さの創出とPR

取組1-2 「若者の県内就業・就学機会の確保と働く場所の魅力向上」

取組1-3 「移住・定住促進や交流人口・関係人口の拡大」



SDGs

目標4 「質の高い教育をみんなに」
目標5 「ジェンダー平等を実現しよう」
目標8 「働きがいも・経済成長も」
目標9 「産業と技術革新の基盤をつくろう」
目標11 「住み続けられるまちづくりを」
目標17 「パートナーシップで目標を達成しよう」

※ 各アクションプログラムとSDGsの目標との対応一覧は別添

4 本県におけるSDGsの普及啓発

(1) 県の取組事例

ア みやぎきNPO・協働支援センター NPO企画力向上研修

令和元年7月26日 参加者42名

イ 中小企業向けSDGsセミナー (包括連携協定企業との連携実施)

令和元年11月12日 参加者約70名

ウ 宮崎県環境情報センター 地球温暖化防止月間ギャラリーイベント

令和元年12月15日 参加者39名

(2) 大学等による取組事例

ア 宮崎大学地域資源創成学部一般公開講義 (県男女共同参画センターとの連携実施)

令和元年7月4日 参加者61名

イ 宮崎大学一般向けセミナー

令和元年7月6日 参加者14名

〇アクションプログラムとSDGs(持続可能な開発目標)の関係

		貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に
		1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
1 人口問題対応プログラム							
社会減の抑制と移住・UIJターンの促進					●	●	
産学金労官の連携による地域や産業を支える人財の育成・確保					●		
地域の暮らしの確保や中山間地域の振興	●	●	●	●	●		
本県の未来を担う子どもたちの育成					●		
合計特殊出生率の向上に向けた環境づくり	●	●	●	●	●	●	
2 産業成長・経済活性化プログラム							
本県経済をけん引する成長産業の育成と新産業の創出							
本県の基幹産業である農林水産業の成長産業化							
地域経済を支える企業・産業の育成					●		
資源・エネルギーの循環促進と低炭素社会の実現に向けた取組					●		●
交通・物流ネットワークの整備と効率化の推進							
3 観光・スポーツ・文化振興プログラム							
魅力ある観光地づくりと誘客強化							
「スポーツランドみやざき」の構築と県民のスポーツ活動・交流の促進					●		
文化資源を生かした地域活性化や県民の文化活動・交流の促進					●		
4 生涯健康・活躍社会プログラム							
地域における福祉・医療の充実と健康寿命の延伸			●	●			
生きる喜びを実感し、安心して暮らせる社会づくり	●	●	●	●			
一人ひとりが活躍できる多様性を持った社会づくり			●	●		●	
5 危機管理対応強化プログラム							
ソフト・ハード両面からの防災・減災対策				●			●
緊急輸送や救急医療の観点による社会資本整備と適正な維持管理							●
人への感染症に対する感染予防・流行対策強化			●	●			●
家畜伝染病に対する防疫体制の強化				●			●



エネルギーをみんなに そしてクリーンに	働きがいも 経済成長も	産業と技術 革新の基盤 をつくろう	人や国の 不平等を なくそう	住み続け られる まちづくり を	つくる責任 つかう責任	気候変動に 具体的な 対策を	海の豊かさ を守ろう	陸の豊かさ も守ろう	平和と公正 をすべての 人に	パートナー シップで 目標を達成 しよう
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	8 働きがいも 経済成長も 	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 	10 人や国の不平等 をなくそう 	11 住み続けられる まちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 	13 気候変動に 具体的な対策を 	14 海の豊かさ を守ろう 	15 陸の豊かさ も守ろう 	16 平和と公正を すべての人に 	17 パートナース hipで目標を達成 しよう 

	●	●		●						●
	●	●								●
	●	●		●						●
		●								●
	●	●		●						●

	●	●								●
●	●	●				●	●	●		●
	●	●								●
●	●	●		●	●	●	●	●		●
	●	●		●						●

	●	●		●						●
	●	●		●						●
	●	●		●			●	●		●

	●									●
	●		●	●	●				●	●
	●		●						●	●

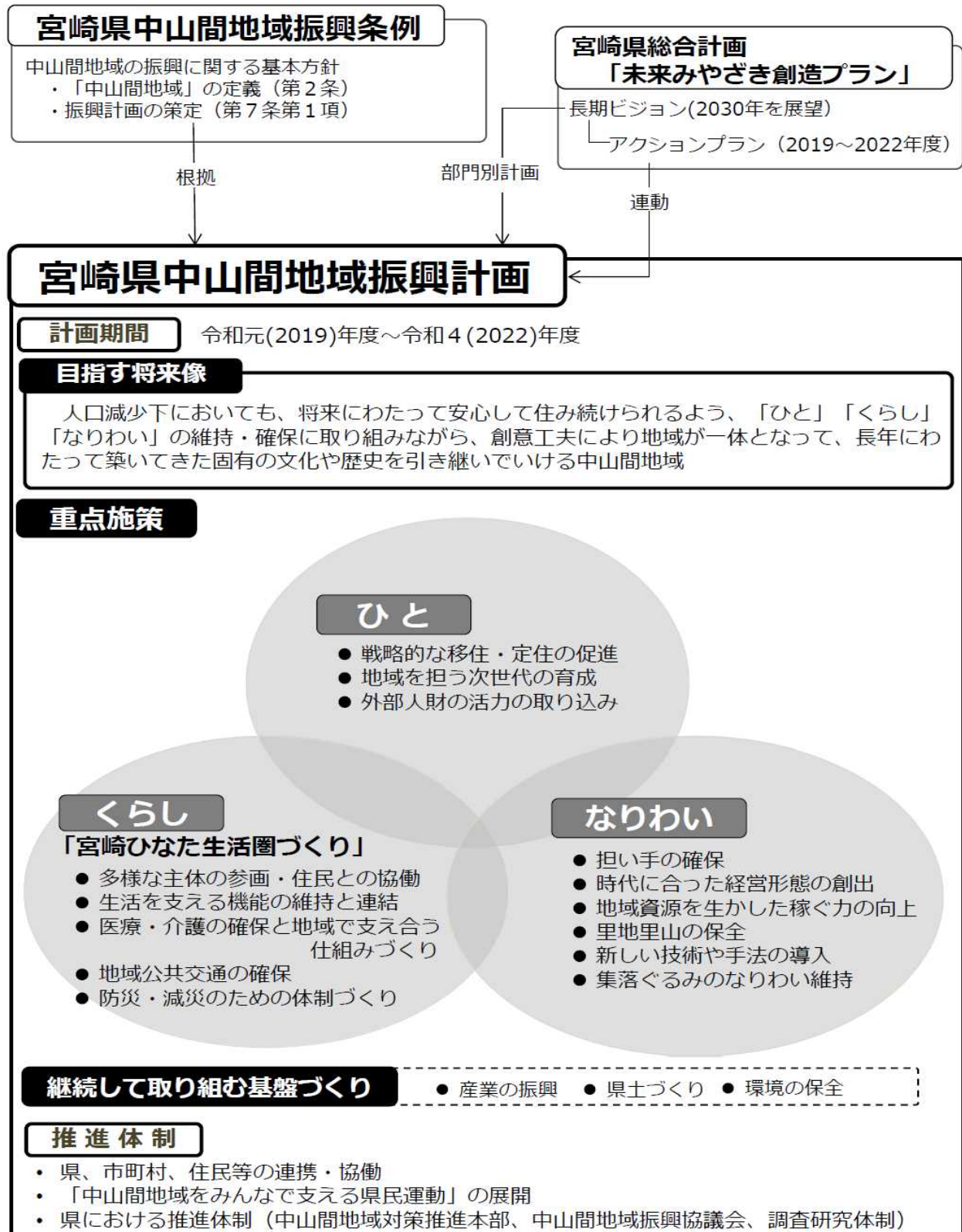
		●		●						●
		●		●						●
				●						●
				●						●

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 	8 働きがいも 経済成長も 	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう 	10 人や国の不平等 をなくそう 	11 住み続けられる まちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 	13 気候変動に 具体的な対策を 	14 海の豊かさ を守ろう 	15 陸の豊かさ も守ろう 	16 平和と公正を すべての人に 	17 パートナース hipで目標を達成 しよう 
---	---	--	--	---	--	--	--	---	--	--

中山間地域振興計画について

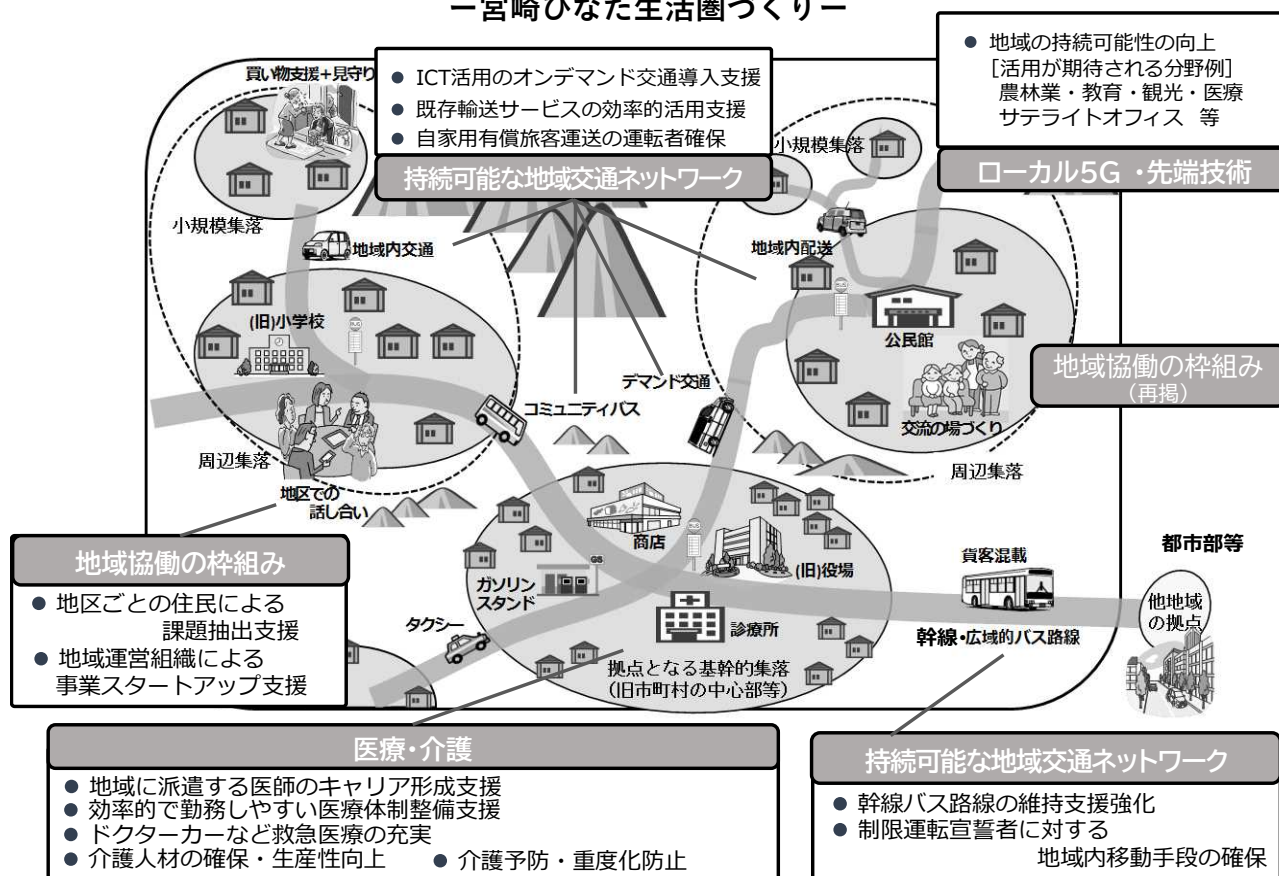
中山間・地域政策課

1 計画の概要



2 令和2年度の関連施策

一宮崎ひなた生活圏づくりー



3 部局横断の取組について

「山間部の人口急減見込み地域に関する庁内ワーキンググループ」

(1) 設置の経緯

今後、人口急減が見込まれる山間部の地域（五ヶ瀬町、日之影町、諸塚村、椎葉村、美郷町、西米良村）を念頭に、各部局が連携して人口減少対策に取り組むためのワーキンググループを設置（令和元年11月）。

(2) 構成

総合政策部（総合政策課、総合交通課、中山間・地域政策課（事務局）、産業政策課、情報政策課）
福祉保健部（福祉保健課、医療薬務課、長寿介護課、医療・介護連携推進室、こども政策課）
環境森林課（山村・木材振興課）
商工観光労働部（商工政策課、企業振興課）
農政水産部（農業経営支援課 農業担い手対策室）
県土整備部（道路建設課、建築住宅課）
教育庁（教育政策課）

(3) 取組内容

令和元年度は庁内での意見交換、念頭におく町村を訪問しての意見交換を実施。引き続き、関係部局の協力を得ながら、令和3年度以降の人口減少対策施策の事業化を目指す。